



早いもので、今年も残り1ヵ月となりました。先月末から急に寒くなりましたが、こどもたちは元気に外遊びを楽しんでいます。今年度は感染症などでお休みするお子さんも少なくホッとしています。保護者の皆様が普段から健康に気を配っておられるからだと思えます。

ありがとうございます。

冬は感染症に罹りやすい季節です。園でもこれまで通り感染予防に努めてまいります。

感染性 胃腸炎



感染性胃腸炎は、ノロウイルスやロタウイルスが原因の胃腸炎で、数時間前まで元気だったのに、突然顔色が変わり嘔吐が始まるケースが多く見られます。症状が出てから数時間が一番重く、水分を与えても吐いてしまいます。吐き気が治まるまで様子を見て、顔色が戻ってきたら経口補水液などを少量ずつ与えましょう。乳児の場合、母乳はそのままあげても構いません。下痢の症状は、数日前から出る場合もあれば、嘔吐が始まってから出る場合もあります。嘔吐物や便から感染するケースが多いので、早めの処理と消毒が、集団感染の予防につながります。

吐いた時は…

子どもは少しの刺激でも吐くことがあります。吐いた時は嘔吐物が気道に詰まって窒息しないよう、子どもの頭と体を横に向けて寝かせます。次に、口の周囲をきれいにし、嘔吐物の内容を確認します。受診する時に、しっかり伝えられるようにしましょう。その後、体温を測り、顔色や呼吸の状態などをチェックします。うがいができる年齢の子どもなら、うがいをさせ、衣服が汚れていたら取り替えてあげましょう。水分補給は吐き気が治まるまでは控え、子どもが水分を欲しがらるようなら、経口補水液を少量ずつ飲ませてみましょう。



年末年始の急病は？

☆船橋市夜間診療所
北本町1-16-55 保健福祉センター1階
Tel 047-424-2327

☆こども急病電話相談（19時～翌朝6時まで）
#8000又は
Tel 043-242-9939

☆船橋健康ダイヤル24
0120-2784-37（24H・無休）
最寄りの医療機関や夜間、休日に受診できる医療機関を案内

☆WEBサイト（こどもの救急）
夜間や休日に受診をするかどうか判断の目安となる情報を提供

内科健診

12月3日（木）は内科健診を行います。

健診の内容は…？

- ・やせ過ぎ、太り過ぎはないか
- ・心臓、呼吸の音は正常に聞こえるか
- ・骨や姿勢はゆがんでいないか
- ・皮膚の様子に異常はないか
- ・病気がかかっていないか



医師に確認したいことがありましたら園にお知らせください。

冬休みの注意点

お休みの間は生活リズムが乱れやすくなるので、夜は決まった時間にお子さまと一緒に布団に入るようにしましょう。また、ポットやファンヒーターなどによるやけどが増えています。お子さまの手が触れない工夫をお願いいたします。